

お便りください

このコーナーは、皆さんの意見や地域の問題をお届けしています
広報広聴課 ☎51-0123 内線2822へご連絡ください

▶自宅に対応している
子供の発表会で一緒に
ピアノを演奏



二年前から自宅で障害
児の音楽療法を始め、
現在は六人の子供たち
の対応をしています。
伊藤さんは、「音楽は
もともと好きでしたが、
最初から音楽療法士に
なろうと思っていたの
ではありません。きっ
かけは、小学校教諭と

伊 藤さんは、昨年三月に県下
で初めて全日本音楽療法連
盟から資格認定を受けた音楽療
法士。音楽療法士とは、音楽を
通して、知的障害児などの発達
を促したり、障害を改善したり
して、社会的自立の手助けをす
る専門家のことです。資格認定
を受けるには、臨床経験を重ね
論文発表や研修講座の講師を務
めるなどの地道な活動が必要に
なります。伊藤さんは十一もの
論文や著書が資格認定の対象に
なりました。また、十



静岡県下で初めて音楽療法士の
資格認定を受けた

やすいち
伊藤 安一 さん
(浅間上町)



して勤務していたところ、異動
で大淵第二小学校の施設内分教
室である『ふじやま学園』に赴
任したことからでした。当時は
知的障害の重い子供に対する指
導方法は未確立で、効率のいい
指導方法は見つかりませんでした。
た。そんなとき、音楽にヒント
を得たのです。音楽は言葉と違
い直接情動に働きかけるため知
的障害者に受け入れやすい上に、
運動を誘発します。子供の発達
と運動は深い関係がありますか
ら、音楽はとても有効な指導方
法ではないかと思ひ、研究を重
ねた結果が音楽療法士の資格認
定につながったと思います。
音楽活動を通して、障害その
ものを治すことはできませんが、
自立への可能性を引き出してい
くことはできます。子供たちが
どこまで伸びていくのか見守っ
ていくのが本当に楽しみです」と
話してくれました。

募集

市内でいろいろ活動をし
ている、グループや人物を
ご紹介ください。

広報ふじの五日号では、主に
市内で活動しているグループや、
市内在住でユニークな趣味や特
技を持っている人物などを、ど
んどん掲載していきたいと考え
ています。そこで、市民の皆さ
んにいろいろなグループや人物
を紹介していただきたいと思い
ます。

活動内容などは問いません。
趣味、スポーツ、ボランティア、
文化芸術活動などなんでも構
いません。特別なことや、珍しい
ことでなくても結構です。なぜ
なら、活動を楽しんでる笑顔
や懸命に頑張っている姿を多く

の人に紹介したいと思っ
ています。「私たちこんな活動を
しています」「こんなことに詳
しい人が近所にいます」「地域
の名物おじいちゃん、おばあ
ちゃんにこんな人がいる」とい
った情報をぜひお知らせください。
もちろん、自薦他薦を問いませ
ん。お待ちしております。

選考 応募していただいた中
から、季節性や地域性を考
慮して選考し、採用が決定した
グループ(個人)には広報広聴
課からご連絡いたします。応募
してくださったグループや人物
すべてを「広報ふじ」で取り上
げることはできませんので、ご
了承ください。

応募方法 住所、氏名、電話番
号、(グループの場合はグルー
プ名と代表者の氏名、住所、電
話番号)、簡単な活動内容、推薦の
場合は推薦者の住所、氏名、電
話番号を書いて、〒四一七七八
六〇一 富士市役所広報広聴課
グループ紹介係へ
締め切り ありません。随時受
け付けています。

